



さやま市民大学同窓会会報



～かけはし～



第6回定期総会開催

同窓会について考える一日に！

第6回さやま市民大学同窓会定期総会が、6月4日（火）10時30分から狭山市市民交流センター1階コミュニティホールで開催された。

市議会議長・加賀谷勉氏、さやま市民大学学長・小山周三氏、NPO法人さやま協働ネット代表理事・土田博氏、狭山市生涯学習社会教育課長・田中肇夫氏、狭山市市民部協働自治推進課・一之川信吾氏の5人の列席をいただいた。

第1部 総会

総会は会員出席者88人（委任状212人）で開かれた。議長に麦生田栄氏を選出し、全議案スムーズに審議が終了、拍手で承認された。

第6回 さやま市民大学同窓会 総会



中嶋会長の「所信表明」では、生まれ変わった同窓会の『新たなる指針づくり』として①老人福祉②教育③産業の三部門に分けての素案作りに取り組み、現在着々と進行していることが報告された。

今回は今までの総会の流れを大幅に変えての開催だった。開始時間を早め、会食や余興を通して1日を「同窓会」について考え、会員相互の親睦の場となるようにした。余興のトップバッタ



ーは、狭山市在住の落語家：福々亭熊助さん。歯切れの良い一席で、審議の堅い雰囲気から一気に交流会ムードへと変わった。

第2部 交流会

交流会冒頭は、多忙なスケジュールを調整して来場された小谷野市長からご祝辞をいただいた。市政の近況報告から、来年の「オリンピック」や「まちづくり」の話題へ。「同窓会の皆様には健康に留意してご協力をお願いしたい！」との激励を受けた。



諸井前会長の「乾杯の音頭」では、“健康の大切さ”を体験談として披露していただき、全員で健康を祈念して乾杯した。



その後、会場の雰囲気はおやじバンド「ヒマヨリマシナスターズ」の熱演で盛り上がり、和気あいあいムードで話がはずんだ。終盤は恒例の「ビンゴゲーム」で運だめし。勝利の神は果たして微笑んでくれたのでしょうか。最後は「チョコラの会」大内会長のバッチリの締めで終了した。

第6回 さやま市民大学 体育祭へ参加

外はあいにくの土砂降りの雨。しかし、体育館の中は熱気にあふれていました。参加「12チーム」の熱気です。

同窓会チームは歴史クラブ・吹き矢クラブ・トトロの仲間（いきがい学科修了生）と役員会の総勢30人近くが集合。チーム席の目の前で白熱の7競技が行われ、懸命の応援が功を奏してか「W棒運び」と



「ハネムーン」は、何と1位の成績でした。昨年のブービー賞を返上して、優勝を目指した今年でしたが、残念ながら総合6位で終わりました。

参加する事に意義がある体育祭ですが、来年こそ優勝を狙いましょう！



日時：令和元年6月15日（土）9時～15時
会場：市民総合体育館（智光山公園）

美味しく 楽しく BBQの集い

心配していた台風も進路を変え、今年も和やかに賑やかに「BBQの集い」が開催されました。手際よく作られた野菜サラダ、ピザ、焼肉、ソーメン、ホットケーキ等々の料理がテーブルに並び、集いが始まりました。気持ちの良い青空の下、飲み物と楽しい会話が、宴会をさらに盛り上げます。

今年はさやま市民大学同窓会会員でない方にも参加を呼びかけ、49人の参加がありました。第1回同窓会主催に次いで2番目に多い数となります。市民の交流が広がるのが楽しみです。

調理に 片づけに 男性陣大活躍!!



日時：令和元年10月3日（木）11時～15時
場所：智光山野外活動広場 キャンプ場





狭山の現代史概説 第5回

同窓会歴史クラブ 中山眞男

今回のお話は「狭山市 絶好調のとき」。さて、どんな展開になるのでしょうか。

1 開発の進む50年前

今からおよそ50年前、戦後の混乱は治まり、オリンピックも無事終えて、世の中は平穏なムードにあった。

東京を中心にして、首都圏では更に好景気が続いた。地方からは多くの人達が住居と仕事を求めて殺到し、住宅地や工場用地の開発が進んでいた。

2 増え続ける人口

そんな中、狭山市は絶好の立地にあった。開発業者からは、「都心への通勤時間が100分以内にあり、マンション価格も3LDK 3,000万円以下。更に川越・所沢に囲まれて利便性や生活環境良好」の評価であった。

人口は急上昇した。市当局願望の「人口10万人」は1975年(昭和50年)。市内最初の大型団地・狭山台のオープンに5,000人以上が押しかけ、見事に達成した。

団地・集合住宅は、人口増加の受け皿としてその後約10年間、市内各所に完成した。新駅建設の動きがあった「高級住宅街・柏原ニュータウン」や公団の斬新なモデル団地「つつじ野団地」に人気殺到した。

しかし、急激に人口が増加したため、医療、福祉、教育、防災、治安など、基本的な地方自治体の仕事が追いつかず、トラブルや事故、事件も相当あり、順調な市政に戻すには、その後さらに10年近くかかった。

なおも人口は増え続け、1997年(平成9年)162,113人をピークに、その後は減少に転じている。

3 道路の整備と拡充

次に道路の整備・拡充が進められた。地権者との交渉、業者・住民への説明等、市の担当者は大変だった。

まさに予想外の人口増加で、計画は何回も変更されたが、基本図面はすでに1960年(昭和35年)作成の「幹線計画」があり、当局は、特に幅員16mの4路線を最優先として工事を進めた。「国道16号バイパス」は見事な設計として後世に残るだろう。

工事はほとんど計画どおり進行したが、市駅を起点とする2箇所の工事「沢窪線」と「鶉の木線」は平成の終わりまで完成が遅れた。

4 農村都市から工業都市へ

そして1964年(昭和39年)、市は、国道16号線沿いに「川越・狭山工業団地」を造成し、ホンダをはじめ、大手企業14社が稼働し始めた。

更に続けて、1973年(昭和48年)、広瀬地区にも「狭山工業団地」が出現し、大小30社が続いた。

ここで、市は従来の「農村都市」から脱皮し、「工業都市・狭山」を方向づけたのである。その他の地区、入間川・入曽等も従来の工場の他、小規模ながら大手企業の部品製造や物流等を請け負う会社がいくつも誕生した。

5 経済の活性化

工場の増産、売上の増大によって、経済が急ピッチで活性化し、市の財政状況が好転したのである。市は、「市民税」として、在籍している個人・法人から給料又は利益に応じて徴収する。過去の推移を表にすると、次のようになる。

(単位 100万円)

年度	個人	法人	市民税計
昭和53 (1978)	2.645	928	3.573
55 (1980)	3.716	1.623	5.339
61 (1986)	7.314	2.300	9.614
平成 5 (1993)	11.892	1.830	13.722
11 (1999)	9.752	3.988	13.740
15 (2003)	8.074	4.463	12.537
19 (2007)	10.205	5.796	16.001

ウォーキングクラブ

ウォーキングクラブはSSCC修了生で歩くことが好きな仲間が集まり、平成15年3月に発足しました。自らの生きがいと健康づくりに努め、会員相互の親睦を図りながら、地域社会の活性化に貢献することを目的にしています。近隣の低山・里山歩きを楽しみながら「安全に、楽しく、和やかに」をモットーに活動、会員数は82名（令和元年8月末日現在）です。行事を円滑に運営するため隔月に企画会議を実施、年度始に新入会員説明会、年度末には定例総会を開催し次年度の更なる発展に繋げています。狭山茶の里ウォーキングの見守り支援、市民大学学園祭の展示等も行っています。

本年度のウォーキング行事は巾着田、玉川上水、大高取山、奥日光、青木ヶ原樹海に行きました。さらに、国営ひたち海浜公園、日光東照宮、奥多摩むかし道を計画しています。クラブ会員は同年輩の方々に比べ気力、体力、好奇心も旺盛で澁刺とした活動を行っており、健康寿命にも大いに貢献していると思われまます。



人間科学研究会

人間科学研究会は、平成13年4月に狭山シニア・コミュニティ・カレッジ（SSCC）「いきがい学科研究科」（於早大・所沢キャンパス）講座修了生の有志で、自主的に「脳」をテーマとした勉強会がスタートしたのが始まりです。活動内容は、主として「脳のはたらき」に関する啓蒙的な図書（主に新書版）を、年2冊を目標に輪読しています。

新しい知見に興味津々、会員相互の交流を深めつつ、人生体験を語り合い、和気藹々とした雰囲気の中活動しております。現在のテキストは【健康長寿のための医学】（岩波新書 著書：井村裕夫）です。人生100年時代をいきいき楽しく歩みたい！健康な長寿を達成するために何をなすべきか？を勉強中です。中央公民館学習室にて、毎月第1・第3金曜日（原則として）午後1時から3時30分まで開催しています。



会員募集中！

活動部会

2019年10月1日現在

支援とクラブ名	連絡先
学校支援（SSVC）	SSVC 事務所（プラザ内） 04-2927-139
狭山パソコン支援の会	北田 勇 04-2959-2899
福祉支援 チョボラの会	大内 輝夫 090-4416-3619
SSCCウォーキングクラブ	木全 英雄 04-2955-0640
手打ちそば・うどんを楽しむ会	元井 一男 04-2958-4146
SC 写真クラブ	戸田 尚一郎 04-2959-3412
歴史クラブ	井口 孝之 04-2952-3361
SSCC グリーンクラブ	後藤 克明 04-2954-5308
SC パソコンクラブ	秋元 浪江 04-2952-0024

支援とクラブ名	連絡先
SSCC太極拳クラブ	鈴木 啓次郎 04-2955-1395
人間科学研究会	中山 啓子 04-2957-7714
うた声さりね(コーラス)	高須 晴子 04-2958-5176
いきがい学科の会	六車 徳誠 04-2952-8025
囲碁クラブ	山下 邦夫 04-2958-0906
吹き矢クラブ	丸山 保司 04-2958-0098
さやま卓球クラブ	小林 誠一 04-2959-6830
狭山まちづくりリストの会	八島 藤夫 04-2954-3442
A ステージの会	岸田 英俊 080-1053-0705

さやま市民大学同窓会会報「かけはし」2019 年秋季号

発行日：2019年11月1日

発行：さやま市民大学同窓会広報委員会

〒350-1304 狭山市狭山台1-21 さやま市民大学事務局内

問合せ先電話：090-6037-3489

E-Mail ssdd_sayama@yahoo.co.jp

H・P <http://sayama-shimin.jimdo.com/>

